

報 道 各 位

(一社) 日本船用工業会

長崎大学で「船用工業説明会」をオンラインにて開催

当会は、人材確保対策事業の一環として、11月15日に長崎大学・機械工学コースの大学院1年生を対象とし、「船用工業説明会」を開催した。同大学での説明会は平成30年度から開催しており、本年度で4回目となる。

本説明会は、同大学院 工学研究科 システム科学部門 機械科学分野 矢澤 孝哲教授のご協力の下、同大学院の講義時間を利用し、機械工学に関連した業界・企業の技術力等について企業の視点から語る講演会として、毎年実施しているもの。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年度に続き今回もオンライン形式で実施することとなり、担当教授、学生、参加企業、事務局が各々の勤務先・自宅等から参加するフルリモートでの説明会となった。

説明会では、冒頭に当会常務理事の園田 敏彦より、「世界の海上物流を支え成長を続ける日本の船用工業」と題し、業界全般に関する講演を行った。

続いて、(株)鷹取製作所／藤山 幸二郎氏（代表取締役社長）、阪神内燃機工業(株)／東川 聡氏（技術部 技術開発課 課長）、三菱重工マリンマシナリ(株)／宮下 武彦氏（経営企画室 総務・人事グループ 主席部員）、吉川 幸弥氏（過給機事業部 技術課）が、自社の概要や技術力、製品、業務内容等に関する講演を行った。

当日は、約40名の学生が参加し、講演者の熱のこもった説明に最後まで耳を傾けるとともに、オンラインを通じて質問もあり、本説明会は成功裡に終了した。

記

日 時：令和3年11月15日（月）12:50-14:20

参加学生：機械工学コース 大学院1年生 約40名

担当教員：矢澤 孝哲教授（長崎大学 大学院 工学研究科 システム科学部門 機械科学分野）

開催方法：オンライン形式

以上

(連絡先)

一般社団法人日本船用工業会 業務部 山内 03-3502-2041 / yamauchi@jsmea.or.jp

船舶を構成する様々な船用機器

日本船用工業会 事務局

(1) 主機関 (9) 舵 (17) デッキクレーン
 (2) ボイラ (10) 操舵スタンド (18) 由問軸 (25) 自動制御装置

大会による講演の様子

弁とは・・・ 流体の制御を行う製品

(株)鷹取製作所 藤山

(株)鷹取製作所による講演の様子

100年、船のエンジンを作り続けています



阪神内燃機 人事課



Manufacturing

日々めざしているのは、モノづくりへの情熱。

11月15日(水)長崎学様へオンラインで講演の様子
阪神内燃機工業(株)による講演の様子

エンジニア業務について



過給機とは～私の担当製品～

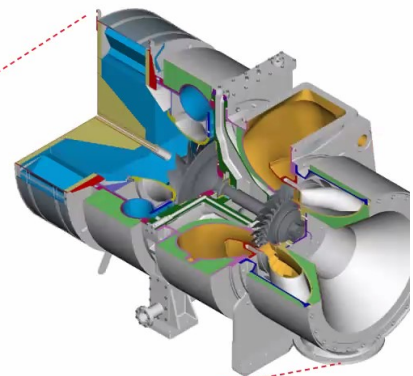
製品名: MET



三菱重工業マリンマシナリ(株) 宮下・吉川

Turbocharger

入み、
機械です



MET

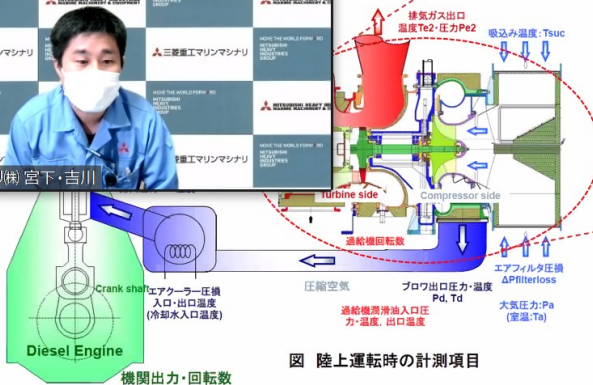


図 陸上運転時の計測項目

過給機事業部
営業課
技術課
企画管理課

私は技術課に所属
主に新型過給機の
に携わっています

三菱重工業マリンマシナリ(株)による講演の様子